

2024年度 第6回
多世代交流施設 尾久のはらっぱ
グループホーム尾久の原
小規模多機能ホーム尾久の原
運営推進会議

2025年3月21日（金）
13：00～13：30（GH）
13：30～14：00（小規模）

式次第

- ① 開会の挨拶
- ② 運営推進会議メンバー紹介
- ③ 各事業の状況報告
- ④ 1月、2月の活動写真
- ⑤ 皆さまからのご意見、ご提案など
- ⑥ 次回の日程確認

2025年5月16日（金）
13：00 ～ 13：30（GH）
13：30 ～ 14：00（小規模）

【グループホーム尾久の原 3階・4階】

報告者:佐々木皇平・青木喜美子

2025年3月21日現在

1 入居者情報 入居者数 3階9名・4階9名

① 入退居状況

3階:なし

4階:1月28日退去者1名(ご逝去)、1月29日入居者1名(小多機からGHへ)

② 現在の入居者状況

3階	男性	2名	女性	7名	合計9名
4階	男性	3名	女性	6名	合計9名
平均年齢	3階	89歳	4階	88歳	
平均要介護度	3階	1.7	4階	1.78	

③ 入院状況

3階:なし

4階:1名 1/5 女子医大入院、1/14 退院

2 職員情報

3階:8名

4階:8名(2/16 付け退職1名)(3/19 付け入職1名)

3階			4階		
介護従業者	常勤	8名	介護従業者	常勤	5名
	非常勤	0名		非常勤	3名
	男性2名	女性6名		男性1名	女性7名

活動状況(2025年01~02月)

後ほど、お写真をご確認ください(^_^)

4 事故報告

発生状況	対 策
夜勤明けが1階にてゴミを出し社内に戻った際、下に降りてきたエレベーターから本氏が出て来られる。声掛けに反応なく外へ出て行かれてしまう。すぐにフロア職員へ連絡し対応、10分程で帰設する。	職員同士の声の掛け合いと氏の所在確認をこまめに行う。長い時間エレベーター前にいる事が無いよう声掛けをしたり、何か集中出来る事を探す。

発生状況	対 策
定時の巡視を行う。訪室するとベッド真横の床に長座位で座っている。 左足の包帯は外されており、ずり落ちで尻もちをつかれた可能性がある。 特に音はなく打ったところや痛み何うと「背中が痛いんだよ」と仰る。	本人のADLに合わせたベッドの高さにする。
昨日出勤の職員に「昨夜の夕食で提供したお肉、期限切れの物ではないか?」「冷蔵庫に期限切れの物がなく、日付の新しい物が残っている」と報告を受ける。	その日に購入したものはその日のうちに使い切る。 冷蔵庫内にある食材を利用する際は、期限の確認を実施する。 夜間帯に期限切れの食材が無いか確認する。
落ちていた薬を調べるとビオスリー錠だった。落薬の瞬間を見ていなかった為、当日の昼食後薬か確定できない。施設長、やよい在宅クリニックへ連絡し、落薬のビオスリー錠はスキップしていいとの事。娘様にご連絡し、事故状況を説明する。	服薬時は飲み込みが終わるまで目を離さずに確認する。